

JR東海労ニュース

No. 1093

2008年8月14日

JR東海労働組合

職場問題を解決しよう！シリーズ⑮

**連日の猛暑！すべての職場にエコスタイルを！
もう我慢できない！早く改善を！**

私たちは、例年になく蒸し暑い猛暑日が続く中、ネクタイ着用の省略や盛夏時にふさわしい制服を要求しています。しかし、会社は一向に改善しようとしていません。申し入れに回答する頃には、夏は終わってしまいます。早く改善してもらいたいものです。

ところで、一見涼しそうな事業管理所・売店などでも、暑さで我慢は限界です。掛川駅売店「サンレール」では、20日間以上も室温が30℃を超えています。確かに店内はエアコンが効いていますが、カウンターは入り口付近のため冷房効果は全くありません。しかも、売店の服装はスタンドカラーです。首もとが窮屈で常時汗だくです。飲食物も販売する売店で、このような汗まみれの接客では、利用者も気分を悪くするのではないのでしょうか。

暑いときは、できるだけ涼しく過ごしたいものです。体調にもいいにきまっています。当然仕事の効率も良くなります。

私たちは要求します！すべての職場にエコスタイルを！暑い場所にはスポットクーラーを！ 皆さん！働きやすい職場環境を求めて闘いましょう。

掛川事業管理所の制服

レジカウンターは連日30℃以上



スタンドカラーは汗まみれ

エコに逆行し、汗だくの接客ではないのか？